

## 1. プラットフォームの特性について

### (1) JIA のTV 会議システムの特徴

- ・セキュリティ は高いが、全国同時間帯で合計 24 回線までの利用となる。

### (2) ZOOM の特性 (WEB 会議システム)

- ・WEB 起動であれば、パソコン、iPad、スマホから入室アドレスのみで参加できる。(URL があれば ID、PW を必要としない方式が可能…ただしセキュリティ上、URL は HP などに掲載せずメールで送るなどの配慮が必要)
- ・Pro ライセンス (有料) は会議時間に制限なし (無料版は 40 分)、100 人まで参加可能。画面登場人数 49 名まで可能。オプションでそれ以上の参加システムがある。(イベント等)

## 2. プラットフォームの運用 (使い分け) ガイドライン・・・会議・研修・イベントなどの使い分け方

### (1) JIA の TV 会議システムの運用

- ・事務局、数名の JIA 会員が常設会議室に在室している場合。
- ・ネットだけの場合は、10 名以下の会議、本部との連携など

### (2) ZOOM の運用

- ・10 名以上の会議 (常任幹事会、役員会、委員会等)
  - …ブレイクアウトセッション機能により、会議内で小人数に別れる分科会と全体会の両方が開催可能。(研修イベントも同様)
- ・研修・イベント等 (不特定の参加者)
  - …中継方式でやる場合などは、主催者側の TV カメラ、マイクなど別途接続方法を今後検討する必要あり。
- ・TV 会議システム後のオンライン懇親会

## 3. プラットフォームの運用 (使い方) ガイドライン・・・環境整備・管理方法

### (1) JIA の TV 会議システムの運用

- ・今迄と同様の管理 (事務局で常設会議室と共にスケジュール管理)

### (2) ZOOM の運用 (当面)

- ・常任幹事会、役員会用に ZOOM を 1 アカウント用意する。
- ・当初は幹事が管理運用。事務局でも管理運用方法を学ぶ。
- ・幹事が会議スケジュールを設定、参加者は幹事 (or ホスト) より送信された URL (ミーティング ID、パスワード含) 入りメールを受信し、これをクリックすることにより会議に参加する。

## 4. 将来に向けた検討課題 参考 (現時点では運用いたしません)

### (1) ZOOM 等 (WEB 会議システム) の本格的運用

- ・利用したい地域会や委員会や部会への、オンライン会議室の提供 (有料版を各自で契約していないところ)
- ・常設会議室と同様の方法で、事務局がスケジュール管理する。(管理方法は別途検討が必要)
- ・常設会議室同等の運用として 3 アカウント程度必要と考える。

## Q&A

**Q: TV 会議システムについて教えてください。**

A: TV 会議システムには、Skype、Zoom、Microsoft Teams、Cisco Webex、Google Hangout 等があります。プラットフォームはPC (Windows、Mac、Linux)、スマホ、タブレットなどに適用されています。利便性、価格、通信品質等で現時点では Zoom が優れていると考えられます。

**Q: TV 会議システムを使う利点は？**

A: 発言者は画面共有により資料を提示しながら（コンピュータ音声…音、音楽も含めて）発表ができます。画面共有等資料提示が容易です。録画録音機能もあり、ドキュメントのペーパーレス化にもつながります。またZoom の場合は閲覧者サイドでも提示資料の拡大縮小ができることで、共有資料の認識性が高くなるメリットがあります。

**Q: Zoom のセキュリティについて教えてください。**

A: コロナ禍により急激に利用が伸びた反面で、Zoom 荒らし（Zoom 会議への外部からの妨害）などが頻発したことで、中国系アメリカ資本の運営により情報が中国に漏洩しているのではないかなど、セキュリティの脆弱さが問題になりました。これに対しZoom はパスワードを必須にするなどの対策、またバージョン 5.0 へのアップデートによりセキュリティ対策を強化しています。中国関連については、国家機密、企業機密を扱う組織、法人は警戒する必要もあると思われませんが、当 JIA については情報内容について大きな問題点にならないものと考えています。

**Q: Face to Face でないコミュニケーションで満足のいく成果や実効性がありますか？**

A: オンラインとオフラインのコミュニケーションをバランスよく設定することにより、実際に会わなくても、顔の見えるコミュニケーションが可能です。また移動時間や距離に制約されない事は、大きなメリットになるでしょう。

**Q: 年配の方など、会議への参加がスムーズにできますか？**

A: 今までTV 会議をした事のない年配の方でも、簡単につながるのでスムーズに使われています。一度経験して頂ければ新しいコミュニケーション手段となるでしょう。